

リスク低減方策の妥当性検証

「現場の行動解析」のご提案

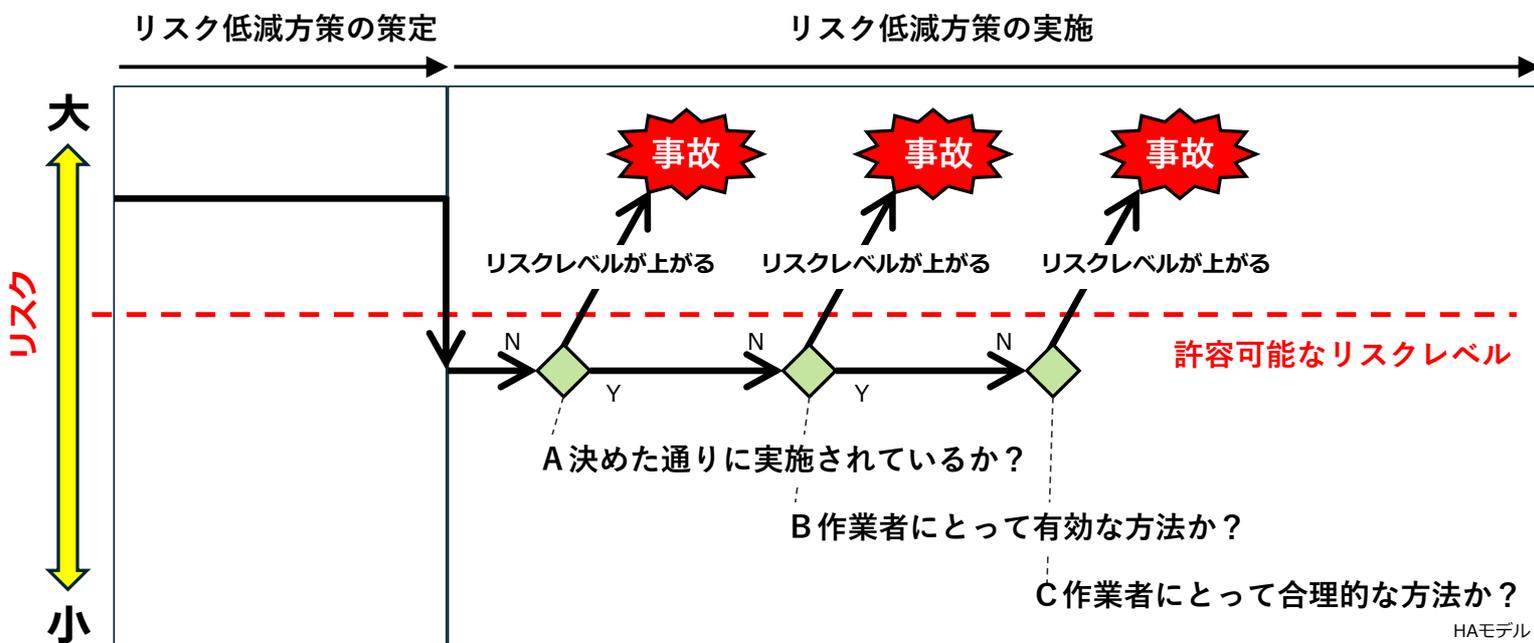
リスク低減方策／安全措置は有効ですか？

製造業の現場において、不断の安全活動にもかかわらず、厚生労働省の統計では、近年、死傷数が微増しています。人材不足を補うために新しい自動化機器が次々と導入され、職場環境が変化していることも一因だと考えられます。

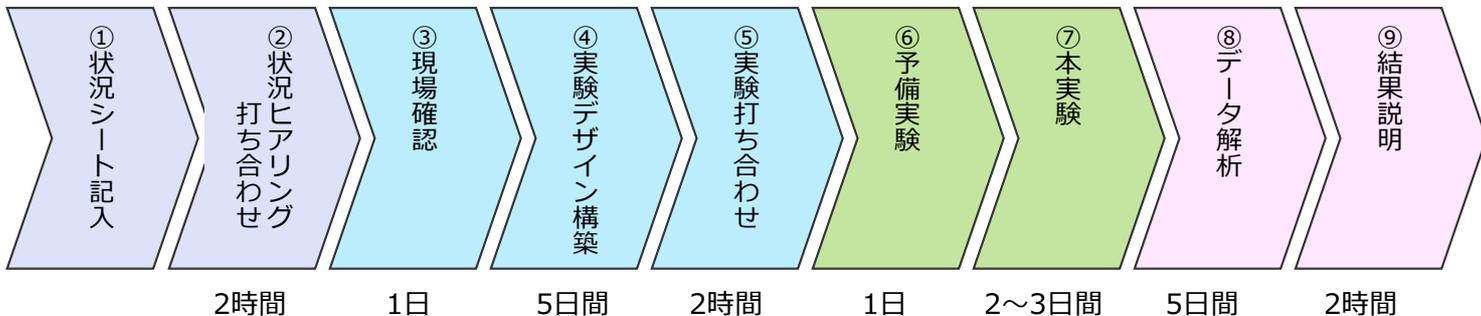
新しい機器の特性を考慮してリスクアセスメントすること、リスク低減方策が働く人の特性を考慮したものであるかを検証することが必要ではないでしょうか。

現場の行動解析による「リスク低減方策の妥当性検証」

産業現場における作業者の行動を記録・測定・分析することで、検証しづらいリスク低減方策の「有効性」(下記B)、「妥当性」(下記C)を検証し、改善案を報告します。



標準的なケースでは下記のように行動測定と分析を進め、3週間ほどで結果を報告します。



※本サービスは、長岡技術科学大学・システム安全専攻・産業行動分析学研究室の北條先生の協力により実施しています

株式会社アトリエ

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 1-6-5 WeWork内
Tel : 050-5211-5234
mail : safety@atelier-inc.com

安全の安心を作る
セーフティインテグレータ
www.atelier-inc.com



2024年4月